



2008年3月10日

様

Ref No : ESS-0803-10

日本ヒューレット・パッカート株式会社

環境推進本部

PFOS非含有証明書

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ご依頼を賜りました、製品の非含有証明に関し以下の通りご報告申し上げます。
ご査収の程、宜しくお願い申し上げます。

製品名：

HP 80 インクカートリッジ 黒	350ml	C4871A	
HP 80 インクカートリッジ シアン	350ml	C4846A	
HP 80 インクカートリッジ マゼンタ	350ml	C4847A	
HP 80 インクカートリッジ イエロー	350ml	C4848A	
HP 80 インクカートリッジシアン	175ml	C4872A	
HP 80 インクカートリッジマゼンタ	175ml	C4874A	
HP 80 インクカートリッジイエロー	175ml	C4873A	

貴社納入上記製品について、PFOS 及び PFOS 類縁化合物を含有しないこと、製造工程での不使用を証明いたします。

以 上



2008年2月26日

様

Ref No : ESS-0802-39

日本ヒューレット・パッカート株式会社

経営企画室 環境推進本部

PFOS非含有証明書

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ご依頼を賜りました、製品の非含有証明に関し以下の通りご報告申し上げます。
ご査収の程、宜しくお願い申し上げます。

製品名 :	HP製	C5058A HP90 BK	インクカートリッジ
		C5061A HP90 C	インクカートリッジ
		C5063A HP90 M	インクカートリッジ
		C5065A HP90 Y	インクカートリッジ


貴社納入上記製品について、PFOS 及び PFOS 類縁化合物を含有しないこと、製造工程での不使用を証明いたします。

以 上

2008年3月11日(QERS01-006)

大内工業株式会社 御中

納入調達品の含有化学物質に関する
非含有報告書

会社名： 桜井株式会社 
回答責任者： 野口 修
經由商社： _____
責任者： _____ 印

貴社に納入する下記において、貴社要求の化学物質の含有濃度が、下記のとおりであることを報告致します。

記

(1) 対象製品・部品・原材料等

貴社部品コード： _____
貴社型式： スタージェット 400CAD-HM
弊社型式 (参考)： _____

(2) 対象化学物質と閾値

①カドミウム(Cd)	100ppm以下
②鉛(Pb) ③水銀(Hg) ④六価クロム(Cr ⁶⁺) ⑤PBB ⑥PBDE	それぞれ1000ppm以下

《しきい値の考え方》

- a) しきい値測定のみ分母は、均質材料 (同一素材) の質量とする。
ただし複合材料等は、下記に準拠する。
- i) 化合物、アロイ、合金などは、均質材料と定義する。
 - ii) 塗料、接着剤、インク、ペースト等の原材料については、それぞれの想定される使用方法によって最終的に形成されるもの (例：塗料、接着剤においては乾燥硬化後の状態) を均質材料と定義する。
 - iii) 塗装、印刷およびめっきなどのシングルあるいはマルチレイヤーについては、それぞれの単一層を均質材料と定義する。
- b) しきい値測定のみ分子は、下記のとおりとする。
- i) Cd、Pb、Cr⁶⁺、Hg はその金属元素の質量を分子とする。
 - ii) PBB、PBDE については、PBB、PBDE の質量を分子とする。
- c) RoHS 指令における適用除外項目を含む。(下記参照)

(2) RoHS 指令における適用除外項目

(3) 測定方法

ICP 分析等の測定は行なっておりません。意図的使用について確認致しております。

本件における弊社担当窓口：部署名： 桜井株式会社
氏名： 岩谷国光
電話番号： 03-3827-4550
e-mail： iwaya@star.sakurai.co.jp

PFOS 及びPFOS類縁化合物 調査票

会社名	桜井株式会社	当該製品に関する業界団体名	無し
業種(※)	小売業		
本件に係る会社の窓口の部署	知財・品質・環境管理室	エッセンシャルユースを希望する場合に、上記の業界団体に用途等を連絡し、今後の作業を当該団体経由で行ってもよいか。(いずれかを○で囲んで下さい。)	よい
担当者氏名(ふりがな)	小林 誠(2008/3/12, QERS01-007)		
連絡先住所(全角)	東京都台東区池之端1-2-18 MG池之端ビル	(今後の本件について業界団体を窓口にして対応をした方が効率の良い対応、作業の抜け防止、より強力な理由の作成等の観点で効果的ではないかと考えております。)	よくない
電話番号(半角)	03-3827-4350		
FAX番号(半角)	03-3827-4321		
e-mail(半角)	07hinkan07@star.sakurai.co.jp		

(※)必ずしも日本標準産業分類に従う必要はありません。適当と思われる業種をご記入下さい
業種の書き方に迷うようでしたら、<http://www.stat.go.jp/index/seido/sangyo/3.htm>も御参照下さい
【調査対象製品名】スタージェット400CAD-HM

【調査結果】原材料中に意図的な含有が無く、また製造工程においても使用しておりません。従って、規制対象となっても供給部材への影響はありません。

PFOSそのもの又はPFOSを含有している製品を購入・入手し、使用している場合

購入・入手し、使用している製品の使用について				購入した製品Aを使用してPFOS又はPFOS類縁化合物を含む他の製品Bを製造している場合にお答え下さい。							備考	
購入・入手している製品Aの商品名	当該製品Aの用途	当該製品Aが使用禁止となった場合の代替品の有無(ア)	左記の(ア)の回答が無の場合、当該製品Aの使用禁止の適用除外(エッセンシャルユース)を希望するかどうか(希望する=○印、希望しない=×で記載して下さい。)	当該製品を使用して別の製品Bを製造する場合には、製造した製品Bの商品名(製品Aを他の物質と混合して製品Bを製造した場合を含む)	購入した製品Aに含まれるPFOSを化学反応させて製造している製品Bの用途	製造している製品Bの用途	製造している製品Bの代替品(PFOS又はPFOS類縁化合物を含有しない製品)の開発計画の有無(イ)	左記の(イ)の回答が有の場合、開発完了の予定時期(西暦での年月)	製品Bの製造量(※1)			製品Bに含有しているPFOSの量(※1)
									(kg/年)	(%) (※2)		(ppm) (※2)

PFOS類縁化合物又はそれを含有している製品を購入・入手して使用している場合

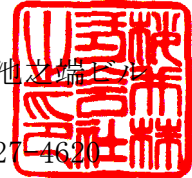
購入している製品の使用について				購入・入手した製品Cを使用して他のPFOS類縁化合物を含む製品Dを製造している場合にお答え下さい。								備考			
購入・入手している製品Cの商品名	購入している製品Cに含有しているPFOS類縁化合物のCAS番号	当該製品Cの用途	当該製品Cが使用禁止となった場合の代替品の有無(ウ)	左記の(ウ)の回答が無の場合、当該製品Cの使用禁止の適用除外を希望するかどうか(希望する=○印、希望しない=×で記載して下さい。)	当該製品Cを使用して別の製品Dを製造した場合には、製造した製品Dの商品名(製品Cを他の物質と混合して他の製品Dを製造した場合を含む)	購入した製品Cに含まれるPFOS類縁化合物aを化学反応させてPFOS類縁化合物bを製造している製品Dの用途	製造している製品Dの用途	製造している製品Dの代替品(PFOS類縁化合物を含有しない製品)の開発計画の有無(エ)	左記の(エ)の回答が有の場合、開発完了の予定時期(西暦での年月)	製品Dの製造量(※1)			製品DのPFOSの含有率(※1)		製品DのPFOSの量(※1)
										(kg/年)	(%) (※2)		(ppm) (※2)	(kg/年)	

※1: 可能であれば、御記入下さい。
 ※2: 含有率については、%かppmの欄については、どちらか一方のみに記述頂ければ結構です。
 ※3: PFOS類縁物質の場合には、当該化合物中のパーフルオロオクチルスルホニル基(C8F17SO2-)分の含有率等を記載

(QERS00-041)
2009年1月15日

御中

桜井株式会社
東京都台東区池之端 1-2-18 MG 池之端ビル
知財・品質・環境管理室
TEL. 03-3827-4390 / FAX. 03-3827-4620



判定通知書

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、標記の件、下記の通りご報告いたします。
何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象製品
スタージェット 400CAD-HM
2. 該非判定

適用法令		判定
I	輸出貿易管理令 別表第1の1～15項	非該当
II	輸出貿易管理令 別表第1の16項	該当
III	輸出貿易管理令 別表第2	非該当
IV	米国輸出管理規制 (EAR)	対象外

以上

for business



® 日本ヒューレット・パッカード株式会社
〒168-0072
東京都杉並区高井戸東 3-8-13
イメージング・プリンティング事業統括

イメージ・プリンティング事業統括
パートナー営業本部

2009年6月1日

IPG-Partner09-136

御中

HP Designjet純正用紙 RoHS指令についてのご報告

平素より日本 HP 製品をご拡販いただき、誠にありがとうございます。
お問い合わせのありました、HP Designjet 純正用紙の RoHS 指令、その他環境法規(PFOS 非含有証明)、またその他の化学物質の非含有、及び非該当証明につきまして、ご報告いたします。

記

『RoHS 指令』

HP Designjet 純正用紙は RoHS 指令に接触致しませんので(対象外のため)、非該当であることを証明致します。

『その他環境法規・その他化学物質含有』

PFOS、及び PFOS 類緑化合物を含有せずまた製造工程での不使用、その他環境法規に違反する化学物質の非含有を証明致します。

以上

今後も HP Designjet シリーズ用純正用紙をよろしく願いたします。

PFOS 及びPFOS類縁化合物 調査票

調査対象製品名: エルマーEK-300W

会社名	ソマール株式会社	当該製品に関する業界団体名	無し
業種(※)	化学品製造業		
本件に係る会社の窓口の部署	品質保証部	エッセンシャルユースを希望する場合に、上記の業界団体に用途等を連絡し、今後の作業を当該団体経由で行ってもよいか。(いずれかを○で囲んで下さい。)	よい
担当者氏名(ふりがな)	高木政敏		
連絡先住所(全角)	埼玉県草加市稲荷5-19-1	(今後の本件について業界団体を窓口にして対応をした方が効率の良い対応、作業の抜け防止、より強力な理由の作成等の観点で効果的ではないかと考えております。)	よくない
電話番号(半角)	048-931-1515		
FAX番号(半角)	048-931-1514		
e-mail(半角)			

(※)必ずしも日本標準産業分類に従う必要はありません。適当と思われる業種をご記入下さい
業種の書き方に迷うようでしたら、<http://www.stat.go.jp/index/seido/sangyo/3.htm>も御参照下さい

原材料中に意図的な含有が無く、また製造工程においても使用しておりません。従って、規制対象となっても供給部材への影響はありません。

PFOSそのもの又はPFOSを含有している製品を購入・入手し、使用している場合

購入・入手し、使用している製品の使用について				購入した製品Aを使用してPFOS又はPFOS類縁化合物を含む他の製品Bを製造している場合にお答え下さい。							備考	
購入・入手している製品Aの商品名	当該製品Aの用途	当該製品Aが使用禁止となった場合の代替品の有無(ア)	左記の(ア)の回答が無い場合、当該製品Aの使用禁止の適用除外(エッセンシャルユース)を希望するかどうか(希望する=○印、希望しない=×で記載して下さい。)	当該製品を使用して別の製品Bを製造する場合には、製造した製品Bの商品名(製品Aを他の物質と混合して製品Bを製造した場合を含む)	購入した製品Aに含まれるPFOSを化学反応させてPFOS類縁化合物を製造している場合には、そのPFOS類縁化合物のCAS番号(※1)	製造している製品Bの用途	製造している製品Bの代替品(PFOS又はPFOS類縁化合物を含有しない製品)の開発計画の有無(イ)	左記の(イ)の回答が有の場合、開発完了の予定時期(西暦での年月)	製品Bの製造量(※1)			製品Bに含有しているPFOSの量(※1)
									(kg/年)	(%) (※2)		(ppm) (※2)

PFOS類縁化合物又はそれを含有している製品を購入・入手して使用している場合

購入している製品の使用について				購入・入手した製品Cを使用して他のPFOS類縁化合物を含む製品Dを製造している場合にお答え下さい。								備考			
購入・入手している製品Cの商品名	購入している製品Cに含有しているPFOS類縁化合物のCAS番号	当該製品Cの用途	当該製品Cが使用禁止となった場合の代替品の有無(ウ)	左記の(ウ)の回答が無い場合、当該製品Cの使用禁止の適用除外を希望するかどうか(希望する=○印、希望しない=×で記載して下さい。)	当該製品Cを使用して別の製品Dを製造した場合には、製造した製品Dの商品名(製品Cを他の物質と混合して他の製品Dを製造した場合を含む)	購入した製品Cに含まれるPFOS類縁化合物aを化学反応させてPFOS類縁化合物bを製造している場合には、製造しているPFOS類縁化合物bのCAS番号(※1)	製造している製品Dの用途	製造している製品Dの代替品(PFOS類縁化合物を含有しない製品)の開発計画の有無(エ)	左記の(エ)の回答が有の場合、開発完了の予定時期(西暦での年月)	製品Dの製造量(※1)			製品DのPFOSの含有率(※1)		製品DのPFOSの量(※1)
										(kg/年)	(%) (※2)		(ppm) (※2)	(kg/年)	

※1: 可能であれば、御記入下さい。
 ※2: 含有率については、%かppmの欄については、どちらか一方のみに記述頂ければ結構です。
 ※3: PFOS類縁物質の場合には、当該化合物中のパーフルオロオクチルスルホニル基(C8F17SO2-)分の含有率等を記載